

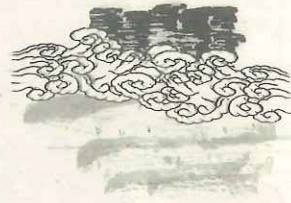
ついでまつ

21

COMMUNICATION

ついでまつコミュニケーション: 築地松情報誌2005.3月 発行一築地松景観保全対策推進協議会

さは圧倒的な存在感を
誇示し、周囲の景観を
形成している。
霧中に浮かぶ築地松は、
まるで海中に浮かぶ小
島のようにも見える。
やがて霧はどこへとも
なく消え、燦爛と春の
陽光が出雲平野の自然
を芽吹かせる。



早春の出雲平野の朝は、
霧の中で明けることが
多い。
朝の霧は地面を這うよ
うに低く流れはじめ、
あたかもドライアイス
を流しているかのよう
に見える。
時が経過するうちに霧
の中に築地松の姿が浮
かんでくる。その大き



築地松景観保全住民協定の認定状況について

築地松景観保全住民協定は、築地松景観を保全するために、一定の区域の住民に協定を結んでもらい、その住民協定に基づいて行う築地松の維持管理費に対して助成をする制度です。

■築地松住民協定締結団体分布図



■築地松景観保全住民協定の認定(平成16年12月末現在)

合計:協定数:152/構成人数:3,170人
所有者:2,289人/面積:2,921.18ha

	出雲市		平田市		斐川町		大社町		合計	
	特定	一般	特定	一般	特定	一般	特定	一般	特定	一般
協定数	8	47	9	11	46	11	4	16	67	85
構成人数	142人	602人	339人	315人	1,172人	241人	90人	269人	1,743人	1,427人
所有者数	105人	475人	245人	187人	780人	158人	72人	267人	1,202人	1,087人
面積	123.4ha	456ha	365.04ha	247ha	1293.7ha	238.5ha	64.5ha	133.04ha	1846.64ha	1074.54ha

■築地松助成金の交付(平成15年度)

	出雲市	平田市	斐川町	大社町
助成人数	73人	89人	171人	33人
助成額	1,909,800円	2,444,040円	3,398,780円	792,695円

合計:助成人数 366人
助成額 8,545,315円

◆築地松景観保全住民協定地区(153地区)

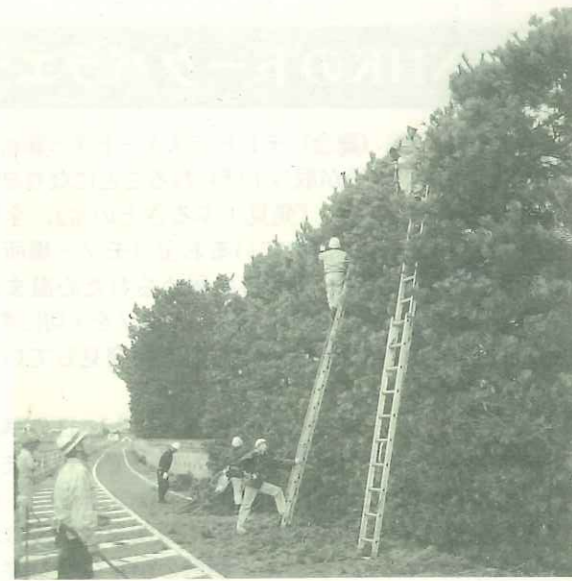
- 出雲市白枝町上町内
- 出雲市武志町下町内
- 出雲市東園町北園1町内
- 出雲市東園町北園2町内
- 出雲市東園町北園3町内
- 出雲市高岡町下地区
- 出雲市高岡町半井中町内
- 出雲市八島町東町内
- 出雲市八島町西町内
- 出雲市江田町江田町内
- 出雲市稲岡町大年町内
- 灘分中の須・川下町内
- 灘分横手町内
- 灘分浜ノ場東町内
- 灘分新田後町内
- 灘分川北町内
- 灘分浜西町内
- 下出来洲町内
- 灘分協和町内
- 美談浜和町内
- 西代町上・中組内
- 西代町下町内
- 小島東地区
- 中州新田地区
- 久木中組地区
- 直江漆治地区
- 社地区
- 一本松地区
- 川東中組地区
- 正興地区
- 有益地区
- 福富地区
- 中の島地区
- 興農地区
- 井原地区
- 春日地区
- 別名地区
- 直江管沢地区
- 入南上地区
- 入南中地区
- 中筋地区
- 原西地区
- 沖町地区
- 上瀬堰地区
- 上北中一地区
- 上北中二地区
- 鐘ヶ崎地区
- 上北南地区
- 出雲市大島町東地区
- 出雲市荒茅町上向町内
- 灘分小島西地区
- 出雲市高松町松枝北地区
- 南原地区
- 東部地区
- 島田地区
- 出雲市白枝町第一町内
- 出雲市浜町南浜東町内
- 出雲市白枝町白北町内
- 灘分新田前町内
- 出雲市高松町若池地区
- 出雲市松寄下町川成町内
- 三分市砂川地区
- 伊波野北島地区
- 黒目灘向地区
- 出雲市大島町吉場町内
- 出雲市西園町境島町内
- 出雲市天神町中部地区
- 有信地区
- 醇厚地区
- 出雲市小山町築山下口町内
- 出雲市大津町中町内
- 出雲市西千家1地区
- 若宮応神地区
- 莊原新田下地区
- 出雲市荒茅町下向第三・第四町内
- 上北上地区
- 小丸子地区
- 出雲市浜町砂子田地区
- 出雲市松寄下町八幡町内
- 本郷西地区
- 出雲市荒茅町島田中町内
- 出雲市高松町三作町内
- 出雲市渡橋町沖町内
- 出雲市里方町本郷地区
- 出雲市神門町沖中地区
- 出雲市下横町横引
- 美談三町内
- 出雲市中野町美保地区
- 宮西地区
- 赤塚地区
- 堀の内地区
- 川東上組地区
- 三分市宮組地区
- 出雲市下横町南地区
- 出雲市常松町境町内
- 原鹿南地区
- 黒目新田地区
- 出雲市荒茅町下向第一・第二町内
- 中洲上組地区
- 出雲市高松町北原一文橋地区
- 坂田前島地区
- 浜根地区
- 恵美須唐島地区
- 六丁場地区
- 農友地区
- 松江分地区
- 三分市大沢地区
- 出雲市武志町中組町内
- 昭和地区
- 淀下地区
- 上北西地区
- 協生1地区
- 出雲市浜町島田下町内
- 富下2地区
- 出雲市天神川北
- 莊原新田上地区
- 出雲市外園町2部
- 出雲市余付・北芦田
- 出雲市荒茅町茅原
- 出雲市東林木町浜
- 出雲市平野町上平地区
- 灘東灘西地区
- 中座地区
- 美南北島地区
- 沖洲前島地区
- 黒目相場地区
- 勝久寺地区
- 出雲市松寄下町鳥居田町内
- 大島地区
- 東北地区
- 原地区
- 三宅島地区
- 親和・養生地区
- 川北地区
- 下出来洲緑町内
- 協和地区
- 島村町内
- 出雲市中野町西地区
- 出雲市常松町大島町内
- 出雲市中野町上の半井手地区
- 北浜・浜地区
- 出雲市高岡町上地区
- 出雲市松寄下町中横引町内
- 出雲市東園町中南
- 出雲市平野町下平南地区
- 上の島地区
- 南田波地区
- 平田町本田地区
- 湊原・大槻地区
- 美南相場地区
- 出雲市矢野西地区
- 大和・協生2・協生3地区

伝統の職人技を次世代へ

第4回「^{のてこ}陰手刈り技術研修会」が実施されました

陰手刈りの熟練の技を学ぶ「技術研修会」が、去る平成16年12月18日(土)、出雲市荒茅町の篠塚毅さんのお宅で開催されました。現役の陰手刈り職人を講師に迎え、知識・技術面の直接指導を受ける講習は4回目。今回からは、継続的な後継者育成を目指すため、築地松景観保全対策推進協議会と出雲地区森林組合の共催で行われました。当日は、出雲市・平田市・斐川町・大社町・湖陵町から20名の受講者が参加。19歳~72歳と幅広い年齢層の人たちが班ごとに分かれ、金本武夫さん(出雲市・76歳)、坂本芳友さん(斐川町・75歳)、中湯忠吉さん(出雲市・70歳)の指導のもと、長手の鎌の使い方や、実際に松の木に上ったの枝落とし作業などを学びました。

会場となった篠塚さんのお宅は、築地松を植えて25年。付近では松枯れが多く、毎年春の消毒剤散布は欠かせません。「今年は台風の当たり年でしたが、築地松のおかげで家屋敷が無事でした。感謝しております。」と、2年ぶりの陰手刈り作業を見守りながら、目を細めて話してくれました。



講師さんのコメント



中湯忠吉さん
(出雲市在住・70歳)

以前は自衛隊に勤務しておりましたが、築地松に愛着があることから、余暇に少しずつ我流で勉強を重ねました。陰手刈りを手がけるようになって今年で30年。得意先も約50軒を数えます。築地松は、すべての家々が同じ景観ではありません。職人によっては、水平に刈ったり、両サイドをちょっと上げ気味にしたりと、家屋敷とのバランスを考えながら、その職人なりのスタイルが表現されています。今回は、時間の許すかぎり自分の技を伝え、ひとりでも多く陰手刈りを受け継ぐ人材が育ってくればと願っています。

研修生のコメント



佐田尾賢司さん
(平田市・出雲地区森林組合)

陰手刈りの研修会は、昨年に続いて2度目の参加です。昨年は、高い所を自由に動きまわる職人さんの作業風景に見入るばかりでしたが、今回は少しでも技術を身に付けて帰りたいと思います。森林組合では杉・ヒノキの生育や間伐を担当しており、長い鎌を使うことありません。陰手刈りならではの鎌の使い方、松の整え方を勉強させていただきました。築地松は遠くから眺めも美しい、出雲地方が誇る伝統的な風景です。けっしてなくすことの無いよう、守っていきたくですね。



飯塚朝一さん
(出雲市・造園業)

以前から陰手刈りに興味を持っていたので、今回初めて参加することができ、うれしく感じています。普段に手懸けている庭木の剪定作業は、一軒につき年二回ほど。道具もハサミを使います。それに比べて築地松の陰手刈りは、3~4年に一度。長手の鎌を用いて松の枝葉を整えていくのが興味深いですね。午前中の研修では真っ先に高い所に上がり、横のラインを整える技術を学びました。間近では実感が無かったけれど、川の向こう側から見ると、講師の方々の指導通りに松の枝が整っていて、その美しい眺めにびっくりしました。

NHKのトークバラエティー番組で「築地松」を紹介

この春NHK（総合）テレビでスタートする新番組で、出雲平野の築地松が取り上げられることになりました。番組のタイトルは、『発見！ふるさとの宝』。全国の地域で大切に受け継がれているお宝（モノ・場所）を発掘し、VTRを通してそこに秘められた心温まる物語を紹介しながら、日本人の暮らしやモノを大切にす心、そして地域文化や歴史への思いを再発見していくという内容です。

築地松をテーマにした収録は、2月14日の早朝から勝部悦夫さん宅（斐川町原鹿）などで行われました。東京から訪れたNHKの制作スタッフ一行は、前日にも勝部さんから築地松について説明を受けるなど、入念な準備でのごみましました。樹齢240年のクロマツが風格ある佇まいを見せる中、勝部さん宅では4年目となる陰手刈りの実際の作業風景などが映像におさめられ



ました。「約300年の伝統を持つ築地松が、地域でどのように愛され、維持されているのかを、掘り下げていきたいですね。」と、番組担当の田中孔一プロデューサー。勝部さんの“築地

松は、わが家の生活の一部”という言葉を裏づけるように、縁側で一服する陰手刈り職人の坂本さん・三島さんと勝部さん夫婦のおしゃべり風景、落ち葉や枝を風呂の燃料として利用する様子といった日常の細やかなシーンが次々と収録されました。

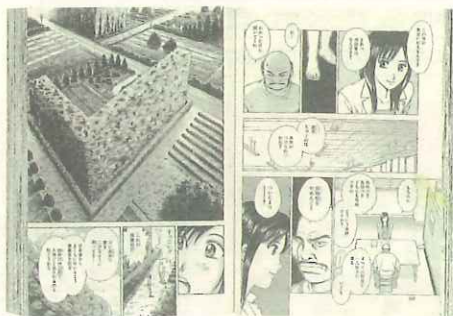


放送予定は3月29日あるいはその翌週のどちらか。今回収録されたVTRをもとに、軽妙な司会で定評のあるタレントの三宅祐司さんが、スタジオに招いたゲスト（タレント・芸術家・大学教授など）と共に「築地松の魅力」に楽しく迫ります。どんな風に全国に発信されるのか、放送日をお見逃し無く！

「発見！ふるさとの宝」(総合テレビ23:15~)
NHK総合 毎週火曜日夜11:15~11:44(29分間)
2005年3月29日(火)より放送開始
司会/三宅祐司、青山祐子(NHKアナウンサー)
再放送 (BS2)毎週水曜/午前11:15~
(総合)毎週金曜/午前1:45~

築地松にまつわるストーリーが、話題の漫画に登場！

今、青年向け漫画雑誌に連載中の「島根の弁護士」をご存知ですか？ 小泉八雲にあこがれる26歳の女性弁護士（神奈川県出身）が、赴任先の島根で人間的に成長する姿を描く物語で、島根県弁護士会が監修・取材に協力しています。毎回、県内各地の風景や方言が盛り込まれ、県内でも話題の一作に。その第2話では、「築地松」が登場しました。主人公に遺言状作成を依頼した男性は、息子に全



©香川まさひと・あおきてつお/集英社・ビジネスジャンプ

財産を譲る条件として“築地松をやめないこと”を主張しますが、息子は反発します。この依頼をきっかけに、主人公は「ついじまつホームページ」を検索したりして、「築地松」を遺そうとする父親の考えに理解を深め、息子を説得しようと思しますが、果たして…？ 結末は、発売中の単行本（第1巻）をご覧ください。



築地松景観保全対策推進協議会

島根県環境生活部景観自然課 〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県出雲総務事務所 〒693-8511 出雲市大津町1139
出雲市都市整備部都市計画課 〒693-8530 出雲市今市町108-1
ついじまつホームページアドレス http://www.pref.shimane.jp/section/keikan_shizen/keikan/

電話0852-22-6143 平田市建設経済部農林水産課
電話0853-23-1515 斐川町環境政策課
電話0853-21-2211 大社町まちづくり推進課

〒691-8601 平田市平田町951-1 電話0853-63-5545
〒699-0592 斐川町大字莊原町2172 電話0853-73-9256
〒699-0792 大社町大字杵築南1395 電話0853-53-5557

※3月10日現在。なお4月以降は市町村合併等により変更の予定です。